

ぬまピタル

6西病棟

●シリーズ「専門家にきく」

COPDまんせいへいそくせいはいしっかん
(慢性閉塞性肺疾患)

について



沼津市立病院 広報誌
2019年(平成31年)
4月1日号
vol.9

呼吸器内科 部長

吉田 康秀 医師

COPD (慢性閉塞性肺疾患)

まんせいへいそくせいはいしっかん

について

Profile

昭和57年千葉大学医学部を卒業後、各医療機関での勤務を経て平成3年に当院に勤務し現在に至る。呼吸器内科系はもちろん、院内感染対策やHIV診療も担当するなど、感染症診断にも精通している。

(専門分野・資格)

日本内科学会認定内科医
日本呼吸器学会専門医・指導医
日本環境感染症ICD



みなさんは、長引く咳、痰、息切れなどの症状を自己判断で「年のせい」「風邪の治りが悪いだけ」と思っていないませんか。特に40歳以上で、喫煙歴のある人は要注意です。

今回は、COPD (慢性閉塞性肺疾患) について呼吸器内科・吉田医師が解説します。

COPDとは

Q・どのような病気か

A・COPDは、タバコに含まれる数多くの有害物質を長期に吸入することで生じる肺の炎症性疾患です。日本において、この疾患の原因は90%が喫煙と考えられています。このため、喫煙習慣を背景に中高年に発症する「生活習慣病」とも言えます。

Q・患者数の現状は

A・日本では約530万人の患者さんが存在すると言われていま

順位	全体	男性
1位	悪性新生物	悪性新生物
2位	心疾患	心疾患
3位	肺炎	肺炎
4位	脳血管疾患	脳血管疾患
5位	老衰	不慮の事故
6位	不慮の事故	老衰
7位	腎不全	自殺
8位	自殺	COPD
9位	大動脈瘤及び乖離	腎不全
10位	COPD	肝疾患

出典：厚生労働省 人口動態統計 2015年のデータを元に作成

す。しかし、多くの方が、症状が出て医療機関を受診せず、正しい治療を受けていないのが現状です。COPDは、死亡原因の上位に位置し、日本人全体では10位、男性では8位、女性では20位となっています。

Q・COPDの主な症状は

A・坂道や階段を登った時、体を動かした時などに感じる息切れ、慢性的な咳や痰が特徴です。一部の患者さんでは、ゼーゼーし、喘息のような症状が出



Q・診断方法は
A・確定診断には、スパイロメ

診断と治療について

る場合もあります。また、風邪を引いた時などに汚い痰が多くなり、呼吸困難が強くなることがあります。これをCOPDの「急性増悪」と言い、症状の悪化により、酸素吸入が必要になると入院して治療することになります。

トリーといわれる肺機能検査を行います。この検査は、どのくらいの量の空気を吸ったり吐いたりできるか、また、どれくらい速く空気を吐き出すことができるかを測定するもので、COPDの重症度の判定、治療方針の決定に役立ちます。また、肺の病状を詳しく調べるために、病状の問診、身体診察、胸のレントゲン撮影、CT検査、心電図検査、血液検査なども行う

検査方法

肺機能検査 (スパイロメトリー検査)

吐き出す息の速度と肺活量を測定して肺機能を調べます。

メリット
食事制限などの事前準備は必要なく検査は数分で終了します。

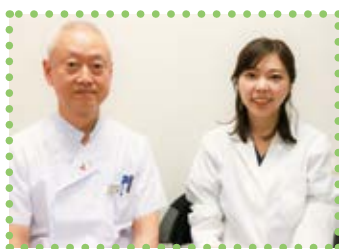
判定
1秒率が70%以下の場合にはCOPDを疑います。
1秒率=1秒量÷努力性肺活量

※1秒量：息を吐き出したときの、始めの1秒間の呼吸量
※努力性肺活量：息を吸い切った状態から最大の努力で息を吐き出したときの呼吸量

Q・読者にメッセージを
A・COPDを根本的に治し、もとの健康的な肺に戻す治療法はありませんが、少しでも早い段階で病気に気づき適切な治療を開始することで現状の改善と将来のリスクを軽減することができます。息切れの増加、咳や痰が増える、胸部に不快感や違和感を感じたら、なるべく早めに受診しましょう。

積極的に受診を

場合があります。
Q・治療方法は
A・COPDの治療法は、禁煙、インフルエンザや肺炎球菌ワクチン接種、薬物療法（気管支拡張剤の吸入）、呼吸リハビリテーション、栄養療法などがあります。また、肺の機能が低下してきた場合には、在宅酸素療法が行われます。



研修医 原理沙医師(右)が聞き手を務めたインタビューの様子は当院ホームページで公開中。こちらのQRコードからご視聴ください。



今回の表紙は6西病棟の皆さんです!!

CHECK!

COPD セルフチェック表!

このような症状がある場合は COPD の可能性があります。

<input type="checkbox"/> 1日に何度も咳が出る	<input type="checkbox"/> 息切れしやすい	<input type="checkbox"/> 黄色や粘り気のある痰が出る
<input type="checkbox"/> 40歳以上である	<input type="checkbox"/> タバコを長期間吸っている、又は吸っていた	<input type="checkbox"/> 呼吸をするとゼーゼー、ヒューヒューと音がする

PICK UP

2019年4月より

泌尿器科入院診療を再開しました。

当院は昨年、手術支援ロボット「ダヴィンチ」を導入するなど、泌尿器科の入院診療再開に向けた準備をしてきましたが、公平直樹医師、鈴木良輔医師の赴任により診療体制が整い、泌尿器疾患に対する処置や手術が可能となりました。近年、増加傾向にある前立腺がんをはじめとする泌尿器疾患に対し、「ダヴィンチ」を活用した手術等、患者さんにとって最適な医療の提供ができるよう努めていきます。時代と患者さんのニーズに応える診療を第一に、スタッフ一同全力を尽くします!!



ご存じですか？
ロボット手術のメリット

【医師にとっては】

- ・肉眼の10倍の視野を確保することができる
- ・人間の手以上の複雑で繊細な動きができる

【患者さんにとっては】

- ・開腹手術に比べ傷口が小さいため術後の痛みが少なく回復も早い
- ・開腹手術に比べ術中の出血が少なく合併症のリスクが低い
- ・保険適用の範囲が広がり患者さんの費用負担が軽減

泌尿器科外来スタッフからのメッセージ



診察前に尿検査を行うことが多いため、直前にトイレに行きたくなった場合は、我慢せず、お気軽に看護師に声をかけください。(看護師)



紹介状がなくても診察できますので、ご相談ください。(受付事務)

INFORMATION

行事・イベント情報

●健康まつり 2019【2019年6月29日(土)】

今回で4回目となる健康まつり。医師や看護師、薬剤師など多職種の職員がブースを出展する病院あげてのイベントです♪来場者のみなさまに満足いただけるよう、現在さまざまな企画を検討していますのでたくさんの方のご来場をお待ちしています!!



●市民公開講座

市内外のどなたでも

参加無料

申込不要

★第35回：認知症の予防と生活習慣病

- ・日時：2019年4月13日(土) 13時30分～14時45分
- ・場所：市立図書館 4階視聴覚ホール
- ・講師：神経内科部長 姉崎 利治

★第36回：乳がんについて(仮)

- ・日時：2019年5月25日(土) 13時30分～14時45分
- ・場所：市立図書館 4階視聴覚ホール
- ・講師：第3外科医長 佐塚 哲太郎

●看護師・助産師採用試験日

【2019年5月11日(土)、6月15日(土)】

上記日程に併せて、他職種の試験を行う場合もあります。募集する職種や内容、申込方法など採用試験に関する情報は随時、病院ホームページでお知らせします。

イベントの詳細は病院ホームページの
新着情報をCHECK!



2018年12月より稼働

3Dで見られる マンモグラフィ装置を導入

～乳がん早期発見のために～

女性技師によるマンモグラフィ検査を行っています♪



担当：長浜技師

担当：澤口技師

わからないことは何でも相談してください♪

【特徴】

- 従来機より乳房を強く圧迫せず、少ない放射線量で鮮明な画像診断が可能となります。
- 従来の2Dでは見づらかった画像を3Dの立体画像に再構成する機能(トモシンセシス)があり、乳がんを発見できる可能性が高くなります。

沼津市立病院

【基本理念】

市民のために 共に歩む病院

〒410-0302 沼津市東椎路字春ノ木 550

発行：広報委員会・病院管理課企画係

Tel：055-924-5100(内 2370) mail：byoin-so@city.numazu.lg.jp

[沼津市立病院](#) [検索](#)

ぬまびタルについてのご意見、ご感想を寄せ下さい。



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用